

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 23 日 (2006.2.23)

【公表番号】特表 2002-516658 (P2002-516658A)

【公表日】平成 14 年 6 月 11 日 (2002.6.11)

【出願番号】特願 2000-529430 (P2000-529430)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

G 0 1 N 33/68 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/47

C 0 7 K 16/18

C 1 2 Q 1/68 A

G 0 1 N 33/68

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 27 日 (2005.12.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 (a) 図 2 (配列番号: 9) に示されたアミノ酸配列を有する胎盤タンパク質 13 (P P 13)、

(b) P P 13 に含まれるアミノ酸の配列を有しそして P P 13 に特異的に結合する抗体に結合するポリペプチド、

(c) P P 13 に特異的に結合する抗体へのタンパク質又はポリペプチドの結合能力を減少させることなく 1 つ以上のアミノ酸が付加、欠失又は置換されている (a) 又は (b) のタンパク質又はポリペプチド、及び

(d) (a) 又は (b) 又は (c) のアミノ酸配列を含むアミノ酸配列を有するタンパク質又はポリペプチド、
から成る群より選ばれるタンパク質又はポリペプチド。

【請求項 2】 請求項 1 記載のタンパク質又はポリペプチドをコードしている D N A 分子。

【請求項 3】 図 2 (配列番号: 10) に表されているヌクレオチド配列を有する請求項 2 に記載の D N A 分子。

【請求項 4】 ストリンジェントな条件下に請求項 2 又は 3 に記載の D N A 分子にハイブリダイゼーションすることができる D N A 分子。

【請求項 5】 (a) 妊娠した婦人の血清サンプルを提供し、

(b) 該血清サンプル中の請求項 1 (a) のタンパク質又は請求項 1 (b) に記載のポリペプチドのレベルを決定し、そして

(c) 該決定されたレベルを同じ妊娠年齢の婦人の所定の正常のレベルと比較し、両レベル間の偏差が妊娠関連合併症を指示する、
工程を含むことを特徴とする妊娠関連合併症のスクリーニングの方法。

【請求項 6】 (a) 請求項 2 に記載の DNA 分子を発現ベクターに挿入し、
(b) 該発現ベクターを宿主細胞に挿入し、そして
(c) 挿入されたベクターの発現を許容する条件下に該宿主細胞をインキュベーションし、それにより PP13 を産生させる、
ことを特徴とする PP13 の製造のための組換え方法。

【請求項 7】 (a) 請求項 1 に記載のタンパク質又はポリペプチドに特異的に結合することができる抗体、
(b) 標識された PP13、及び
(c) PP13 標準溶液、
を含んでなる妊娠関連合併症を診断するためのキット。